



東春近保育園

令和6年12月

地域の皆様、日頃より保育園の活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。早いもので、もう12月ですね。今年も猛暑で暑い日が続き、畑の作物もうまく育たず、冬は暖かいのかと思えば、このところの凍みは体にこたえますね。そのような中でも保育園の子ども達は皆元気に過ごしております。子どもの活気は、共に過ごす者に元気を与えてくれるなあと、日々感じております。

来年は巳年。「成長や変革、新しい挑戦や変化を意味する年」といわれます。本年も大変お世話になりました。来年も良い年になりますようお祈り申し上げます。

変化といえば、保育園にも変化がありました！

たきびの会 たき火って ふしぎだね おいしいね

今年は保育園のすぐ裏の老松場「古墳公園」で、8月「たき火の会」が発足し、老松場整備委員の皆様と、地域おこし協力隊の山本さん方と一緒に、たき火を囲みながら触れ合う機会をいただきました。

ファイヤースターターで火をおこします！子どもだけでなく大人も初めてです！
マッチを使わず火をおこす。麻ひもや小枝・松ぼっくりを使って火を育てる



なかなか火が
つかない！
子ども達から
「カメハメハ
〜！！」
気合を送ります

老松場整備委員の皆様には四季を通じてお世話になっています。今年もお星さまに願いを届けました☆



初めは年長さんが経験し、その様子を聞いたほかの学年も「行きたい〜」ということになり、9月は幼児クラスで参加しました。





たき火で焼いた「ウイナー」「マシュマロ」「おにぎり」はもちろんおいしかったのですが、なんといっても「焼きナス」この美味しさに目覚めた子ども達の多かったこと！「なすってこんなに甘いんだ」

焼き芋🍠を、たき火で焼いて食べたいな



年長さんが焼き芋の準備に行きました！
大きな穴に大きな石を探します。工事遊びの得意な年長さん達はあっという間に石を上手に敷き詰めてくれました。



熱々！
甘くておいしい～



早速たきびごっこ



スラックラインも体験！おっとっと



200個近くのサツマイモ
が50分ほどでおいしく
焼けました！
この日は2歳児さんも一
緒に来て楽しみました



今、火をおこせる人ってどのくらいいるのだろう…。昔の人々は暮らすために火が当たり前だったけれど、今は火を扱う機会が少なくなり、うまく扱えないこともありますね。私事ですが、畑や田んぼ仕事で火をおこし、落ち穂を焼いてもらった味が忘れられずにおりますが、こんなに豊かな体験ができるのも、地域の皆様のおかげだと改めて感じました。これからも子ども達と一緒に地域の自然の中で、豊かな経験をさせていただきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

皆さまよいお年をお迎えください